

中村やすひろ通信



オリンピックの日本人選手たちの活躍に心を熱くしました。パラリンピックにも期待したいと思います。一方で、新型コロナウイルスの東京都の新規感染者数が過去最多を更新しており、未だ終局が見えない状況が続いています。一日も早く、皆さまが安心して暮らせる日常が戻ることを心から祈るとともに、引き続き、目の前の課題に全力で取り組んでまいります。

令和3年8月 中村 康弘

議会報告

がん対策について

がんと闘う区民を支える対策の一層の充実を！

杉並区議会令和3年第2回定例会にて、がん対策について一般質問を行いました。私自身、このテーマについては3回目の一般質問になります。

- 杉並区では、2011年1月、「健康と医療・介護の緊急推進プラン」を策定し、総合的ながん対策を開始しましたが、これまで約10年間の取り組みの総括について確認しました。がん予防の普及、がん検診の受診率向上、患者支援や在宅療養の充実などを重点的に取り組み、結果、区民のがんを原因とした死亡率が大幅に減少し、一定の成果を得たとの答弁がありました。
- 一方で、昨年、コロナ感染症拡大のため、全国的にがん検診の受診率が3割程度減少し、多くのがんが未発見となっている可能性があるとの調査を紹介し、がんのリスクがあるそかになってはいけなと主張。区では、広報すぎなみや、区のホームページ等でがん検診の周知に努めており、受診も着実に進んでいることを確認しました。また、区内でがん検診を原因としたコロナの感染事例はありません。
- 医療技術の進歩もあり、がんの5年・10年生存率は大幅に上昇しています。がんは、もはや不治の病ではなくなったと言えるのではないのでしょうか。そこで、大切になってくるのは、がん患者のQOL（生活の質）の維持向上で、区の取り組み状況を質しました。区では、がん治療と就労の両立支援に関する講演会等を開催しており、今後は、働き方や家事育児についてなど、当事者からのメッセージも動画等を活用して広く周知に努めていきます。
- また、若い時期から、がん予防の健康管理を意識することは大切です。小中学校でのがん教育は、今年度以降、がん経験者などの外部講師を招へいた出前授業等を行い、生涯にわたる心身の健康を保ち、豊かな生活を営む態度を養っていく学校での取り組み予定が紹介されました。



【杉並区】新型コロナワクチン接種について

◆杉並区65歳以上ワクチン接種の進捗状況(7月31日現在)〈速報値〉

対象者数	1回目接種回数 (接種率)	2回目接種回数 (接種率)
124,460人	103,682回 (83.3%)	75,926回 (61.0%)



ワクチン予約の一時停止と再開について

7月14日、40～59歳の方の接種予約受け付け開始直後に全ての予約枠が埋まり、しばらく新規の受け付けができない事態が発生しました。これは、7～8月に国から供給されるワクチン量が、区の希望量の半分に以下に削減されたことで、予約枠を大幅に制限せざるを得なくなったためです。これまで区は、国の方針に沿って、7月末現在で週約4万6000回まで接種できる体制を整備してきましたが、結果的に多くの皆さまにご迷惑をおかけしたことについて、大変申し訳なく思っております。

8月8日から、まずは「1回目の接種を済ませ、2回目の予約ができていない方」を優先して予約受け付けを再開(13日まで)。全ての対象者については、8月16日から、以下の通り約2週間ごとに予約枠を追加します。

予約枠追加日時①：8月16日(月)午前9時～【接種期間】8月30日(月)～9月12日(日)

予約枠追加日時②：8月28日(土)午前9時～【接種期間】9月13日(月)～9月26日(日)

▼区のHPにて情報が随時更新されますので、ご注意下さい。

今年度、杉並区議会の都市環境委員会委員長とICT活用推進検討委員会委員長を拝命しました。いずれも重責ですが、全力で取り組んでまいります。写真は6月に開催されたオンライン会議の様態です。



PROFILE 《プロフィール》

中村 康弘 (なかむら やすひろ) 昭和41年12月14日生まれ 54歳

【経歴】

和歌山市出身。創価大学法学部卒・米サンダーバート国際経営大学院国際経営学修士(MBA)
専門商社海外営業(シンガポール駐在含む)、外資系電子部品メーカー製造部長を経て、
平成19年4月より杉並区議会議員(現在4期目)。

【主な役職】

公明党杉並総支部・庶務部長、杉並区議会公明党・副政務調査会長

【委員会所属】

都市環境委員会委員長、ICT活用推進検討委員会委員長 (令和3年8月現在)



公式ホームページ

中村やすひろ

TEL: (03)3312-2831(区議会控室)

発行: 杉並区議会議員 中村康弘



中村康弘
facebook